

資料1. 豊中キャンパスの自転車入構規制案・集約駐輪場案・バスロータリー案に関する賛否まとめ
(ホームページアンケート+ハガキアンケート)

2010.09.25.

表. ホームページアンケートにおける自由記述の分類集計(数値は全て%、回答数196、うち学生160、教職員36)

	賛成 または そう思う	条件付 または 消極的 賛成	反対	直接的 言及 なし	合計	賛否比 賛成 (条件付 を含む)	賛否比 反対	備考・摘要
(1)自転車有料登録制案(例示:年間1000円)	3.6	3.1	18.4	75.0	100.0	26.5	73.5	
うち学生	3.1	1.0	14.8	62.8	81.6	21.6	78.4	学生が反対強い
うち教職員	0.5	2.0	3.6	12.2	18.4	41.7	58.3	
(2)自転車入構禁止(集約駐輪場より内側)案	6.1	2.6	57.1	34.2	100.0	13.2	86.8	
うち学生	4.6	1.5	49.5	26.0	81.6	11.0	89.0	学生が反対強い
うち教職員	1.5	1.0	7.7	8.2	18.4	25.0	75.0	
(3)集約駐輪場建設	9.7	1.5	13.3	75.5	100.0	45.8	54.2	
うち学生	7.1	1.5	9.2	63.8	81.6	48.6	51.4	
うち教職員	2.6	0.0	4.1	11.7	18.4	38.5	61.5	教職員がやや反対強い
(4)バスロータリー建設(場所は別として)	24.5	2.0	7.7	65.8	100.0	77.6	22.4	
うち学生	18.9	2.0	7.7	53.1	81.6	73.2	26.8	
うち教職員	5.6	0.0	0.0	12.8	18.4	100.0	0.0	教職員は全て賛成
(5)バスRT場所A案(理学部前案)	19.9	2.6	12.8	64.8	100.0	63.8	36.2	
うち学生	16.8	1.5	10.7	52.6	81.6	63.2	36.8	
うち教職員	3.1	1.0	2.0	12.2	18.4	66.7	33.3	
(6)安全向上の意義を認める(案への賛否は別)	20.9	5.1	9.2	64.8	100.0	73.9	26.1	
(7)景観保全の意義を認める(案への賛否は別)	5.1	2.6	30.1	62.2	100.0	20.3	79.7	景観の意義は認められていない
(8)バスの危険性を認識している	16.3	1.0	5.6	77.0	100.0	75.6	24.4	
(9)自転車の危険性を認識している	12.2	1.5	10.2	76.0	100.0	57.4	42.6	多くが阪大坂について
(10)阪大坂の自転車通行規制について	0.5	0.0	9.7	89.8	100.0	5.0	95.0	根強い反対がある
(11)車両を規制するのが先決	14.3							
(12)分散した駐輪場が必要	7.1							
(13)自転車マナーの向上が必要	8.2							
(14)歩行者と自転車のレーン分離を計るべき	6.1							
(15)予算の有意義な使い道が他にある	5.6							
(16)放置自転車を撤去・違反者に罰則が必要	3.6							
(17)自転車入構規制は学外の交通問題に波及	2.6							
(18)阪大坂の仕上がり劣化している	2.0							
(19)必要な情報が不足・提示方法不適切	11.7							
(20)広報の姿勢がまずい(アンケート告知不足等)	8.7							
								(14) 阪大坂では、仮に自転車 レーンを設置すれば、自転車 の速度が大幅に上がり、死亡 事故発生が充分予測される。
								(18)は補修の予定あり

表. 自転車入構規制・有料登録制案に対する、ハガキアンケートとインターネットアンケートでの賛否比の比較

	ハガキアンケート※1				インターネットアンケート※1			
	属性	回答数 ※2	賛成比 ※3	反対比	属性	回答数	賛成比 ※3	反対比
自転車有料登録制案 (例示:年間1000円程度)	学生	17	35%	65%	学生	160	22%	78%
	教職員	122	55%	45%	教職員	36	42%	58%
自転車入構禁止案 (集約駐輪場に限定)	学生	17	18%	82%	学生	160	11%	89%
	教職員	118	60%	40%	教職員	36	25%	75%
備考	※1. 言及なしを除いて賛否比で計算した ※2. 教職員に偏っており、配布方法に問題があったと考えられる ※3. 条件付き賛成を含む							